



<クラブ評価>

No	項目	内容
1	育成支援	安心安全に活動できるよう環境整備に努め、自ら考え行動できる自主性、思いやりある優しい心、やろうとする意欲のある国府っ子になるよう育成支援する。
2	配慮を要する子どもへの対応	専任職員を配置し、個々の適正に応じた支援を行う。また、日々の様子を職員間で共通理解して職員全体で支えていく。
3	運営体制	運営基準に従い適正に運営している。 運営委員会は適時に開催し、公正で継続的・安定的な運営に努めている。
4	学校及び地域・保護者との連携	学校とは適時情報交換を行い、連携に努めている。保護者とはアプリを活用して、利用確認やお便りなど情報交換を行う。又、送迎時の会話を大切にしている。
5	施設及び設備・衛生管理及び安全対策	毎日点検・毎月点検・子ども外遊び出入り記録・訪問記録を活用して、施設内外の安全点検・衛生管理を行い安全管理に努める。
	訓練実施回数	12回
6	質の向上	研修会の参加を積極的に促し、自己研鑽に努める。 ミーティングで事例検討・意見交換を行い共通理解の上、細やかな保育ができるよう心掛けている。
	1人当り研修参加回数	6.4回
7	青少年の健全育成に向けた取り組み	室内では読書の時間を設けて視野を広げ、卓球やボードゲームでルールを守って遊ぶ楽しさを味わう。室外では学校設備を有効に活用して十分に体を動かし、健全な体を作る。
	フローラルこまつ推進団体	○
	ボランティア活動実施回数	1回